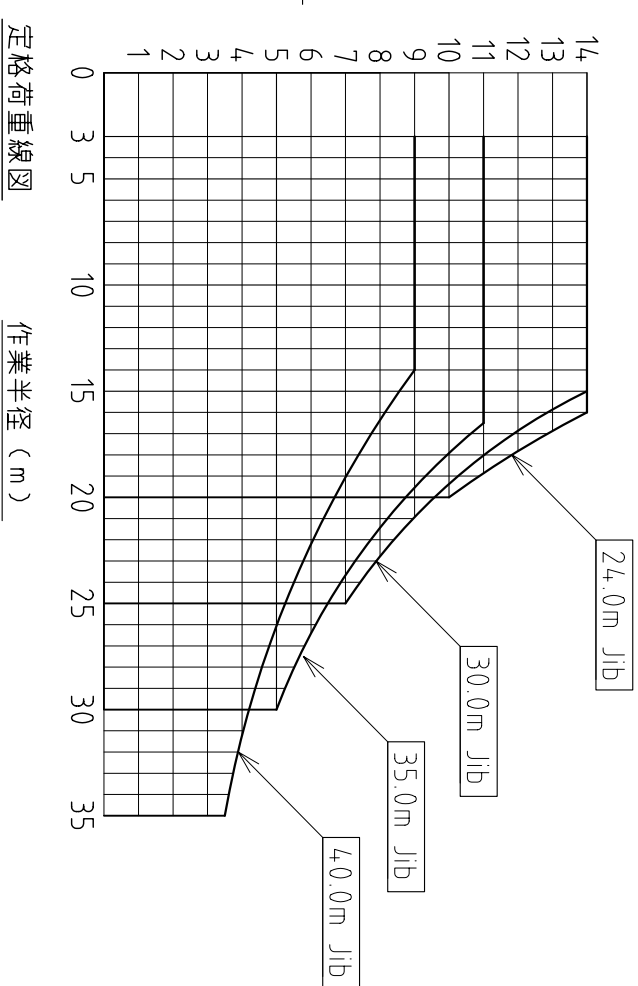


定格荷重 (t)



定格荷重線図

作業半径 (m)

仕様表

24.0m Jib	定格荷重	14.0t	10.0t
	作業半径	3.0~16.0m	20.0m
30.0m Jib	定格荷重	14.0t	7.0t
	作業半径	3.0~15.0m	25.0m
35.0m Jib	定格荷重	11.0t	5.0t
	作業半径	3.0~16.5m	30.0m
40.0m Jib	定格荷重	9.0t	3.5t
	作業半径	3.0~14.0m	35.0m
巻上	50Hz	14.0~2.5t	0.52~192m/sec (31.0~115.0m/min)
	60Hz		
起伏	50Hz	122.0sec	
	60Hz		
速度	旋回	50Hz	0.051rad/sec (0.49 r.p.m)
	60Hz		
	昇降	50Hz	0.008m/sec (0.5m/min)
	60Hz		0.010m/sec (0.6m/min)
電動機	巻上	90.0kW 4P ヲリ-9-制御	
	起伏	22.0kW 4P ヲリ-9-制御	
昇降	旋回	7.5kW 4P ヲリ-9-制御	
	昇降	15kW 4P Cont	
揚程	最大半径時 250.0m		
電源	400/440V 50/60HZ		
安全装置	巻過防止装置、起伏制限装置、過負荷防止装置		

NOTE

04-003025~

DRANK	山	ITEM NO	CODE NO	ITEM	QUANTITY	MATERIAL	WEIGHT	REMARKS
DESIGNED	三好	ADMINISTRATE	DATE	SCALE	全体組立図			
CHECKED			2008.04.22	1/150				
APPROVED	三瀬							
MACHINE					OTA-150HN ｸﾞﾛｰﾌﾞ			
CODE					025000307 B 0			
OGAWA LTD.								

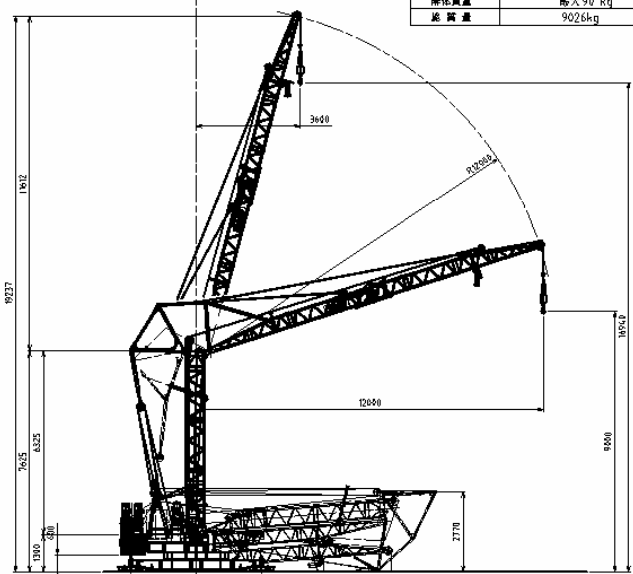
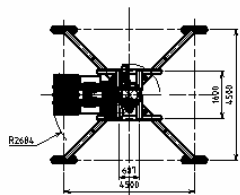
OJ-13Nジブクレーン概要

主な特長

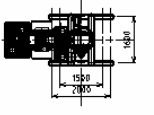
- 1. 小型機の解体機としての機能を考慮**
 小型機の解体を想定し最大定格荷重を1.1tに設定
 人力解体の負担を考慮し最大解体重量は90kg以下
- 2. マスト・ジブの自力折り畳み機構の採用**
 組立・解体はマスト・ジブの折りたたみ機構により全て自力で達成
- 3. 様々な設置方法に対応**
 基礎を必要とせず設置可能（アウトリガー方式）
 アウトリガーを使用せず仮設受梁に設置可能
 ゴンドラレールに走行台車仕様にて設置可能
- 4. リニューアル工事の揚重に最適**
 組立・解体時にエレベータに積載可能
- 5. 制御方式を全てインバーター化**
 巻上、起伏、旋回の制御方式を全てインバーター化
 調整時間の短縮を含めメンテナンス費用の低減が可能
- 6. 荷重表示付のコントローラー**
 コントローラーにデジタル荷重計を装備し吊荷重を確認しながらの安全作業

仕様表	
定格荷重	10.78 KN (1100 kg)
作業半径	12~3.6 m
機 種	250 m
巻 上	0.47/0.83m/sec (75/50m/min) 11/0t
起 伏	100 sec
旋 回	0.04rad/sec (0.44rpm)
ジブ延伸	50t 14.5sec 0.04 120 sec
巻 上	2x 3.7kw 4P インバーター
起 伏	2x 1.5kw 4P インバーター
旋 回	0.4kw 4P インバーター
ジブ延伸	0.75kw 4P インバーター
主電動機	2.2kw 4P インバーター
安全装置	過荷重制限
	過巻上制限
	起伏制限
	旋回制限
操作方式	有線レバー操作
電 圧	200/220v 50/60 HZ
解体質量	最大90 kg
総 質 量	9026kg

アウトリガー外形寸法

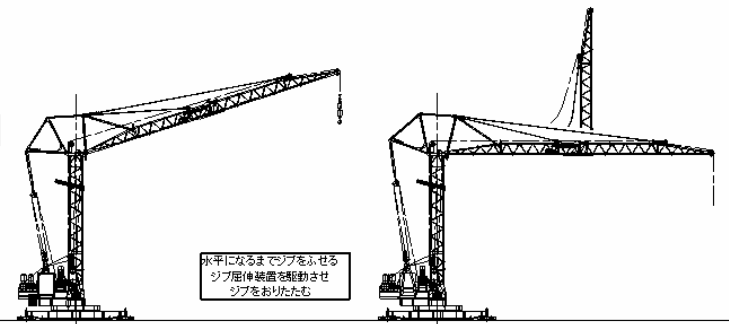


作業停止時



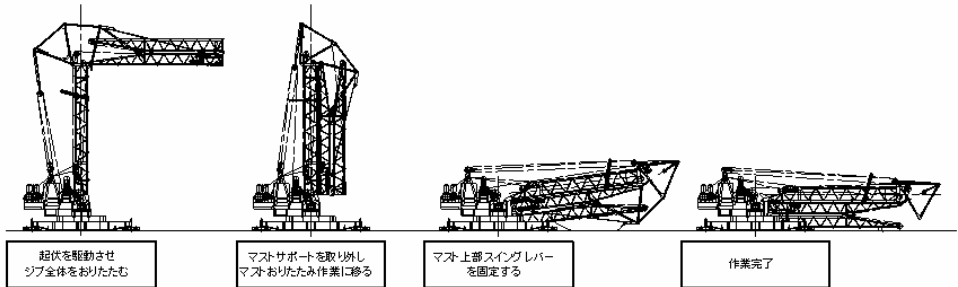
仮設受梁設置寸法

自己組立/解体機構



ジブを最大半径まで伏せる
巻上を駆動させ
フックを巻き上げる

水平になるまでマストをふせる
ジブ延伸装置を駆動させ
ジブをおりたたむ



起伏を駆動させ
ジブ全体をおりたたむ

マストサポートを取り外し
マストを折りたたみ作業に移る

マスト上部スイングバー
を固定する

作業完了

OJ-13Nジブクレーン概要

主な特長

1. 小型機の解体機としての機能を考慮

小型機の解体を想定し最大定格荷重を1.1tに設定
人力解体の負担を考慮し最大解体重量は90kg以下

2. マスト・ジブの自力折り畳み機構の採用

組立・解体はマスト・ジブのおりたたみ機構により全て自力で達成

3. 様々な設置方法に対応

基礎を必要とせずに設置可能（アウトリガー方式）
アウトリガーを使用せず仮設受梁に設置可能
ゴンドラレールに走行台車仕様にて設置可能

4. リニューアル工事の揚重に最適

組立・解体時にエレベータに積載可能

5. 制御方式を全てインバーター化

巻上、起伏、旋回の制御方式を全てインバーター化
調整時間の短縮を含めメンテナンス費用の低減が可能

6. 荷重表示付のコントローラー

コントローラーにデジタル荷重計を装備し吊荷重を確認しながらの安全作業